

平成 28 年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名称	旭温泉あさひ荘	
指定管理者	名称	旭温泉旅館組合
	代表者	組合長 西田 恭志
	住所	浜田市旭町木田 952 番地 1
モニタリングの実施方針・方法等	<p>本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営協定書、実績報告書、指定管理者へのヒアリングにより別途「指定管理者モニタリングチェックシート」を用いて検証しました。</p> <p>具体的な業務の履行状況についての確認結果をコメントしたうえで「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を掲載しました。</p>	
担当部署 (問合せ先)	部署名	旭支所 産業建設課 産業振興係
	電話番号	0855-45-1437
	E-mail	a-sangyou@city.hamada.lg.jp

■ モニタリングの総合コメント

旭温泉あさひ荘は、平成 26 年 8 月にリニューアルオープンし、旭温泉の元湯であり観光振興の拠点として機能するとともに、地域に豊富に存在する森林資源を活用するために木質チップボイラを設置し、森林循環型社会の構築を図っています。

施設の運営については、リニューアルオープン後から指定管理者制度を導入し、平成 29 年 3 月までの 2 年 8 か月間を指定期間とし、平成 28 年度は最終年度となりました。平成 26 年度におけるレジオネラ菌の発生により、一時は客数が減少したものの、市による原因究明や設備の改修を行うとともに、指定管理者による自主事業を中心とした営業努力により客数も回復傾向を見せており、総合的に判断し「良好」と評価します。

なお、平成 29 年度からの次期指定管理者の公募を行ったところ、指定管理者の選定に至らなかったことから、当分の間、市直営により運営を行うこととしています。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

チップボイラの稼働に関しては、チップの品質維持とチップボイラの運転方法に留意し、煙の発生を防ぐことで、環境にやさしい設備として認知されることが必要です。

旭温泉の情報発信の拠点として、旭温泉全体の観光資源や特産品の情報をタイムリーに発信することにおいて、SNS を利用し情報発信を積極的に行っており、接客マナーの向上や自主事業の実施も含め、更なる集客が必要です。

自主事業については、今後は、事業の拡充にあわせ、利用客が少しでもくつろげ、癒されるための工夫や対応が求められます。なお、平成 29 年度からは当分の間、市直営により運営を行い、指定管理料等の施設のあり方や課題について検証することとしています。

■個別評価

I 基本的な考え方
① 目的、公平性、効果等への所見
<p>旭温泉あさひ荘は、旭温泉の観光振興のシンボリック的存在であり、旭温泉全体の活性化を推進するために、リニューアルオープンを契機に指定管理施設とし、地元旅館組合を指定管理者として指名して管理運営を行っています。</p> <p>憩いの場及び交流の場としてより多くの市民が利用できるよう、また交流人口の拡大による地域経済の活性化を図るため、積極的にPRを行い、旭温泉の情報発信源としての機能を発揮していると認められます。</p>
II 業務内容
① 事業への具体的取り組み方について
<p>自主事業では、会員制度や、回数券・定期券方式を取り入れ、また、SNS やホームページによるPR等、積極的に宣伝活動を行うとともに、さくら祭り等の独自イベントも開催し、旭温泉全体の集客数の底上げを図っています。</p>
② 施設の運営体制や組織について
<p>職員3人（館長（正規雇用職員）1人、パート2人）で運営しています。人員不足を人材でカバーしているの見受けられますが、チップボイラの稼働に関し、管理上の専門的な知識を全員で共有する必要があります。</p> <p>また、通常業務に加えて、管理業務等が館長に集中しているとも見受けられ、他の職員に分散し、業務の負担を分散することが必要と考えられます。</p>
③ 適切な事務や経理について
<p>事務・経理ともに条例、規則等の法令を遵守し、適切に処理されています。</p>
④ 安全管理、情報管理、緊急時等の対応について
<p>緊急連絡網が整備されており、適正と認められます。</p> <p>個人情報の管理についても、適正に管理されています。</p> <p>火災や入浴客の緊急時への対応については、消防署の指導を仰ぎ、定期的な防災訓練等を実施されています。</p>
⑤ その他業務内容について
<p>毎月9日のある週の金曜日を「旭の日」として、入浴者に対してプレゼントの贈呈などのサービスを実施し、集客やリピーターの確保に努めています。</p> <p>また、お客様とのコミュニケーションを大切にし、親しみのある接客に努めています。</p>

※「施設概要及び実績報告書」は別紙のとおり

〔別紙〕

施設概要及び実績報告書

1 施設概要

施設名	旭温泉あさひ荘	
所在地	浜田市旭町木田 954 番地 3	
開設年月	昭和 52 年 6 月（平成 26 年 8 月リニューアル）	
設置条例	浜田市旭温泉あさひ荘条例	
設置目的	旭温泉を活用し、憩いの場及び交流の場を提供することにより、市民の心身の健康の増進を図るとともに、交流人口の拡大による地域経済の活性化に寄与するため。	
施設の概要	敷地面積	2,930.94 m ²
	延床面積	405.49 m ²
	施設内容	公衆浴場（本館） 休憩棟、渡り廊下 駐輪場 木質チップボイラ及び付属施設
	事業内容	公衆浴場の提供 休憩の場の提供 市の観光資源、特産品等に関する情報の提供

2 運営実績

項目	H27 実績	H28 計画	H28 実績
開館日数	278 日	311 日	314 日
開館時間	9:00～20:00	9:00～20:00	9:00～20:00
※6月～8月のみ	—	—	10:00～21:00

3 利用実績

項目	H27 実績	H28 計画	H28 実績
延べ利用者数	17,396 人	20,000 人	21,345 人
利用料金収入	6,699,960 円	7,226,188 円	8,153,122 円

4 収支実績

(単位：円)

収入

項目	H27 実績	H28 計画	H28 実績
入浴料収入	6,609,010	7,164,088	8,001,617
指定管理料	3,600,000	3,600,000	3,600,000
入浴割引	▲1,229,400	▲1,020,013	▲973,850
使用料	90,950	62,100	151,505
物販収入	435,296	530,260	795,482
雑収入	688,883	318,000	931,599
前年度繰越金	▲19,022	▲3,285	▲3,285
収入計 (A)	10,175,717	10,651,150	12,503,068

支出

項目	H27 実績	H28 計画	H28 実績
人件費	4,052,674	4,058,100	4,691,378
給与	3,994,101	4,020,000	4,604,695
社会保険料	22,053	22,100	82,113
福利厚生費	36,520	16,000	4,570
管理費	6,126,328	6,589,670	7,814,373
接待交際費	11,000	0	410
消耗品費	727,890	393,260	959,019
燃料費	1,541,979	2,004,000	1,323,972
印刷製本費	0	0	0
光熱水費	1,868,518	2,066,000	2,327,538
修繕料	131,868	0	130,032
通信運搬費	75,044	48,500	73,050
広告料	212,306	0	599,076
手数料	79,291	35,760	171,089
保険料	49,570	44,570	5,000
委託料	295,704	1,030,000	871,344
使用料及び賃借料	151,284	109,300	140,470
物販仕入	759,874	628,500	818,287
租税公課	222,000	229,780	155,086
その他	0	0	240,000
支出計 (B)	10,179,002	10,647,770	12,505,751
収支差引 (A-B)	▲3,285	3,380	▲2,683